

Shinto News

最近のトピックス Topics



副院長 鈴島 仁

“白血病”という病気

白血病について：

白血病治療に長年携わってきて感じることは、“白血病”という名前が、一般の方にはよくわからない“おどろおどろしいもの”というイメージを持たれているということです。白血病は血液の癌ですので、胃癌や肺癌などの固形癌と異なり発症時から癌細胞（白血病細胞）が全身に散らばっています。つまり転移という概念はなく、早期発見も他の癌ほど重要ではなく手術で治すことはできません。しかし、固形癌とは異なり抗癌剤がよく反応する貴重な癌なのです。

もう一つのよくある誤解は、若い有名人の方の突然発症がニュースで時々報道されるため、若い人の病気ではないかと思われていることです。もちろん、他の固形癌に比較すると若年者の発症も多いのですが、白血病の中で一番多い急性骨髄性白血病の平均発症年齢は60歳代です。今後、日本は益々高齢化社会を迎えますので、白血病もさらに高齢化してくることが予想されます。そうなると、高齢者に抗癌剤治療ができるのかという疑問が出てきます。確かに現状でも一部の予後の良い急性白血病を除いて、完治を目的にするため

には命がけで同種造血幹細胞移植（骨髄移植など）を行わなくてはなりません。20年前までは55歳以下でないと移植の適応はなかったのですが、医療技術の進歩によって最近では70歳以上の方でも条件が良ければ移植が行えるようになっていきます。

分子標的薬の開発について：

さらに最近の進歩で目覚ましいものは、白血病細胞内の異常蛋白質を標的とする分子標的薬の開発です。ピンポイント攻撃ですので抗癌剤と比較しても副作用は格段に少なくなっています。世界中でたくさんの分子標的薬がこれまでに開発され、または開発中で、代表的なものは慢性骨髄性白血病に対するチロシンキナーゼ阻害剤という飲み薬です。2000年までは移植以外ではほとんど長期生存できなかったこの病気が、この薬剤の登場後は“ほとんど死なない”病気になりました。急性白血病の世界では、まだこれ程すごい分子標的薬は出てきていませんが、近い将来、かなりの白血病が抗癌剤と分子標的薬の併用で対応できる時代が来るのではないかと期待されています。

理念

私たちくまもと森都総合病院は質の高い医療を通じて地域に愛され親しまれる病院を目指します。

基本方針

患者さんとの良好なパートナーシップを築き、満足度の高い、心かよう医療の提供に努めます。地域医療機関との連携を密にし、地域に根ざした医療サービスを推進します。優れた医療人を育成し、安全で質の高い医療を提供します。



つながる医療。ひろがる未来。

医療法人 創起会

くまもと森都総合病院

〒862-8655 熊本市中央区大江 3-2-65

TEL 096-364-6000 (代表)

FAX 096-362-5204

<https://www.k-shinto.or.jp>

診療科紹介 病理診断科



統括診療部長 病理診断科部長
有馬 信之

迅速かつ質の高い病理診断を目標としており、各診療科医師と密な協力体制を築きながら、病気に関する最新情報を参考に、治療方針を念頭に入れた患者さん中心の病理診断を心がけています。全身諸臓器の病理診断に対応することが可能であり、院内の各診療科ならびに県内外の他施設病理診断科と円滑な連携を行ないながら、病理診断の提供を行なっています。

病理診断について：2015年4月の乳腺センター開設と同時に常勤病理医体制を確立し、現在では常勤病理専門医1名と非常勤病理専門医2名、病理検査技師5名のスタッフにより、院内において病理検体の標本作製と病理診断（細胞診と組織診）を行なっています。このことにより治療方針の決定や治療効果判定などに迅速に対応できています。

特に多い病理検体は、乳腺疾患の細胞診と針生検、乳癌手術、子宮筋腫や子宮脱に対する子宮手術、子宮頸部上皮内腫瘍の円錐切除術、血液疾患における骨髓生検、非腫瘍性肝疾患に対する肝生検などで、これらの検体量の多さは当院の診療を特徴づけています。中でも、乳腺の病理検体数は、県内はもとより全国でも群を抜いています。

術中迅速診断について：当院では、凍結標本作製による術中迅速診断が可能であり、乳癌患者のセンチネルリンパ節転移の検索などの事前に必要と考えられる術中診断のみならず、想定外の緊急な迅速診断にも対応することにより、患者さんにとって最善の治療法選択が出来るように努めています。

がん治療における新薬の適応の決定について：

近年、分子標的薬や免疫チェックポイント阻害剤などのがんに対する新しい薬物療法が次々と保険適応となり、患者さんが新しいがん治療薬を選択する機会が増えてきています。これらの治療薬の中にはその薬剤使用の適応を決定するために、特定の“がん遺伝子変異”や“変異により産生される異常タンパク”などを、病理検体を用いて証明する必要があることが少なくありません。そのためには適切に処理された病理検体と適切な検体の選択が必要ですが、患者さんにとって最良の治療法選択が可能となるように病理検体の作製と選択には細心の注意を払っています。近年スタートしたがんゲノム検査にも同様のことが言えます。

新たな取り組み：

これまで、迅速な結果報告を重要視し、検体採取から病理結果報告までに要する時間をできるだけ短縮するように日常業務に取り組んでまいりました。しかしながら、検体数の増加に伴い、時間よりも安全性を重視した業務体制の見直しを行ない、複数の検査技師や病理医による病理標本のダブルあるいはトリプルチェック体制を強化することにより、最終診断報告を行なう前に検体取り違えや誤診断などのエラーがないよう、時間よりも安全面を重要視した体制を構築しました。従来と比較して、報告までに多少の時間を要しますが、今まで以上に安全かつ精度の高い病理診断の提供が出来るものと考えております。

先生方で病理診断検査が必要とされる患者さんがおられましたら、是非、関係診療科を通じご紹介ください。どうぞよろしくご依頼申し上げます。



1

外来予約依頼書を当院へFAXをお願いします。

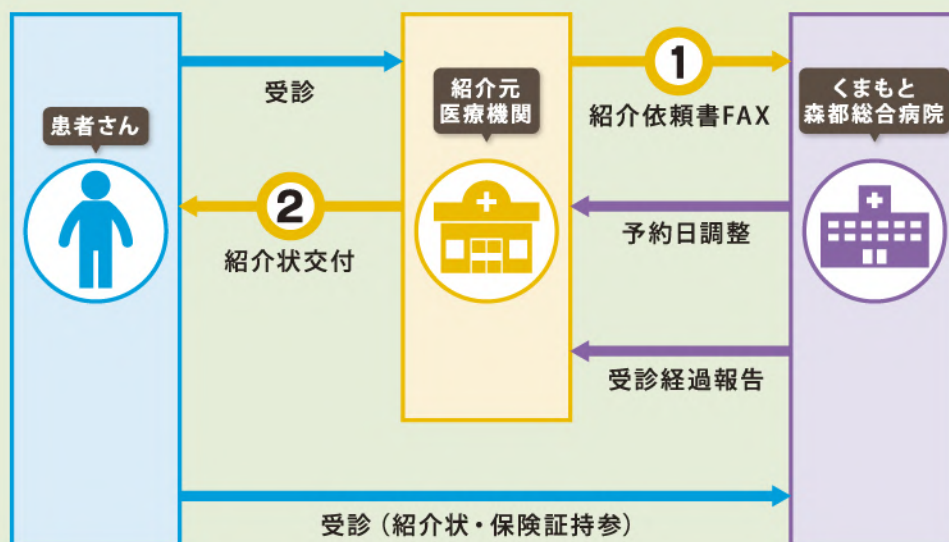
外来予約依頼書を当院地域医療連携室へFAX (096-364-8585) ください。所定書式を準備しております。当院ホームページからダウンロードも可能です。

<https://www.k-shinto.or.jp/> トップページ > 医療関係者の方へ > 患者紹介について

2

患者さんへ紹介状をお渡しいたしますようお願いいたします。

受診予定日が決まりましたら貴院へ予約票をFAXさせていただきます。
患者さんに紹介状(診療情報提供書)をお渡しいたし、受診当日にご持参いただけますようご案内をお願いいたします。



紹介予約 (FAX予約) 受付時間

平日9時00分から16時00分まで

FAX送付先 地域医療連携室

FAX 096-364-8585

※受付時間外にいただきましたFAX紹介につきましては、翌診療日に予約調整とさせていただきます。

電話紹介 について

緊急性が高く、当日受診が必要な患者さんのご紹介はお電話にてお願いいたします。

ご不明な点につきましては下記までお電話くださいますようお願いいたします。

地域医療連携室 Tel.096-364-9790 Fax.096-364-8585

受付時間 午前 8:00 ~ 11:00 (再来機の受付は7:30より開始) 午後 12:30 ~ 15:30

2022年3月1日現在

	午前 / 午後	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
内科診療：午前〔初診及び再診〕・午後〔再診のみ〕						
総合診療科	午前	吉田 健	吉田 健	吉田 健 再診	吉田 健	
循環器内科	午前	中村 尚太		中村 尚太	中村 尚太	中村 尚太
	午後	中村 尚太		中村 尚太		
肝臓・消化器 内科	午前	藤山 重俊 柚留木 秀人	宮瀬 志保 三浦 浩美	藤山 重俊 束野 奈津己	宮瀬 志保 束野 奈津己	柚留木 秀人 三浦 浩美
	午後	藤原 志保 神谷 千晴	藤原 志保 鈴島 仁 宮川 寿一	下村 泰三 渡邊 祐子	藤原 志保 渡邊 祐子	下村 泰三 鈴島 仁
血液内科	午前					
	午後	下村 泰三	渡邊 祐子		宮川 寿一 鈴島 仁	神谷 千晴
呼吸器内科	午前			石丸 裕子 (熊大) 再診		
腎臓内科	午前				水足 謙介	水足 謙介
	午後	水足 謙介				
リウマチ 膠原病内科	午前	高岡 宏和 初診	高岡 宏和 再診		高岡 宏和 再診	
	午後			高岡 宏和 再診		
禁煙外来	午前		大津 哲郎 (9:00 ~ 10:00)			
代謝・内分泌内科	午後			黒岩 花織 (熊大) 再診		
乳腺センター (乳腺外科)	午前	初診担当医 再診	手術	初診担当医 再診	手術	初診担当医 再診
	午後 (再診)	西村 令喜	西村 令喜	西村 令喜	西村 令喜	西村 令喜
		大佐古 智文	大佐古 智文	大佐古 智文	大佐古 智文	大佐古 智文
		奥村 恭博	奥村 恭博	奥村 恭博	奥村 恭博	奥村 恭博
		大塚 弘子	大塚 弘子	大塚 弘子	大塚 弘子	大塚 弘子
		中野 正啓	中野 正啓	中野 正啓	中野 正啓	中野 正啓
藤末 真実子	藤末 真実子	藤末 真実子	藤末 真実子	藤末 真実子		
外科	午前	山中 剛 田嶋 ルミ子	田嶋 ルミ子	田嶋 ルミ子	山中 剛	山中 剛
	午後	手術	手術	手術	手術	手術
整形外科	午前	初診 再診	高田 興志 山部 聡一郎	鶴野 拓也 高田 興志 山部 聡一郎	高田 興志 山部 聡一郎 鶴野 拓也	鶴野 拓也 高田 興志 松尾 敦子
	午後	手術	手術	手術	手術	手術
皮膚科 (完全予約制)	午前	工藤 恵理奈 城野 昌義 再診	松尾 敦子 荒木 聖菜	松尾 敦子 工藤 恵理奈	山部 聡一郎 鶴野 拓也 荒木 聖菜 城野 昌義 再診	鶴野 拓也 高田 興志 松尾 敦子 工藤 恵理奈
	午後	予約注射のみ	手術	手術	予約注射のみ	手術
産婦人科	午前	永井 隆司 岡島 翠	永井 隆司 岡島 翠	永井 隆司 岡島 翠	永井 隆司 岡島 翠	永井 隆司 岡島 翠
	午後	片淵 秀隆 (女性相談外来) 手術	片淵 秀隆 (女性相談外来) 手術	手術	片淵 秀隆 (女性相談外来) 手術	永井 隆司 初診予約 岡島 翠 (検診)
眼科	午前	松本 光希 8:30 診察開始	松本 光希 9:30 診察開始	松本 光希 8:30 診察開始	手術	松本 光希 8:30 診察開始
		草野 雄貴 8:30 診察開始	草野 雄貴 8:30 診察開始	草野 雄貴 9:30 診察開始		草野 雄貴 9:30 診察開始
		西澤 麻保 9:30 診察開始	西澤 麻保 8:30 診察開始	西澤 麻保 8:30 診察開始		西澤 麻保 8:30 診察開始
午後	手術	特殊外来	手術	手術	手術	
放射線科 (畑中義美・西東葉子)	午前	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医
	午後	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医
麻酔科 ペインクリニック (担当医不在時：サブ)	午前	大津 哲郎 サブ：田口 裕之		田口 裕之 サブ：大津 哲郎		大津 哲郎 サブ：田口 裕之
	午後 『完全予約制』	洲崎 祥子 再診 13:30 ~ 14:30 初診 14:30 ~ 15:30		洲崎 祥子 再診 13:00 ~ 16:00		
		サブ：大津 哲郎		サブ：田口 裕之		
緩和ケア (面談)	午前	橋口 清明	橋口 清明	橋口 清明	橋口 清明	橋口 清明
腫瘍精神科	午前	木下 裕子	木下 裕子	木下 裕子	木下 裕子	木下 裕子